

様式第4号（第6条関係）

令和2年4月30日

米子水鳥公園の管理業務に関する事業報告書

米子市長 伊木隆司 様

鳥取県米子市彦名新田665
公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団
理事長 伊澤 勇 人

管理業務の実施状況	<p>(1) 施設等の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none">○ 樹木等の管理育成その他米子水鳥公園の保全○ 施設等の保守点検、補修及び清掃○ 施設等の警備○ 施設等に係る経費の支払 <p>(2) 施設等の利用に関すること</p> <ul style="list-style-type: none">○ 各種届出書の受付○ 入館料等の徴収 <p>(3) センターの利用の促進に関すること</p> <ul style="list-style-type: none">○ 広報活動の実施等
施設の利用状況	<p>令和元年度のネイチャーセンター入館者数は22,830人、前年度比 2742 人増となった。</p> <p>令和元年度は、特記事項として米子水鳥公園で動物画家マツダケンの動物絵画展を実施した。6月8日～16日の間に作品34点を展示し、1500人の来園者を得た。</p> <p>また、日頃より米子水鳥公園及び周辺の自然環境の調査研究を行うとともに、その野鳥の専門知識を生かしてカワウや鳥インフルエンザなど地域の課題にも対応した。</p> <p>普及啓発事業では、自然環境に関する学習活動として毎月定例の自然観察会及び手作り自然教室・米子水鳥公園絵画コンクール・園児が描いた鳥の絵展・子ども自由研究支援などのイベントを実施した。</p> <p>他に子どもたちのボランティア、外部団体の研修、視察などを受け入れ、講師として野鳥の専門家を派遣したり研修会を実施したりした。また、地元の企業のボランティアや、地元自治会と合同で企画を行い、施設の多面的な利用を促進し地域に貢献した。</p> <p>またクラブ活動として、子どもラムサールクラブ・ジュニアレンジャークラブなどを募集し事業を実施するとともに、他のラムサールサイトや海外との交流に努めた。</p>
使用料（利用料金）の収入実績	<p>令和元年度の入館料（一般入館券・割引入館券）及び年間パスポート券代金の収入実績 1,924,300円、前年度比295,340円増となった。</p>

管理業務の実施に係る収支状況

収 入		支 出	
項 目	金額 (円)	項 目	金額 (円)
米子市からの管理受託料	42,166,000	人件費	32,492,822
入館料収入	1,924,300	会議費	0
イベント収入	164,470	旅費交通費	22,100
財団繰入金	443,127	通信運搬費	135,708
		消耗品費	1,088,095
		修繕費	350,312
		印刷製本費	498,690
		燃料費	379,779
		光熱水料費	2,050,278
		賃借料	180,810
		保険料	0
		諸謝金	0
		租税公課	1,992,410
		負担金	0
		委託費	5,036,819
		図書費	0
		報酬費	468,924
		支払手数料	1,150
		雑支出	0
合 計	44,697,897	合 計	44,697,897